

のあまりからぬものでは。

ウメ、カキ、イチヂク、ミカン、クリ、ビワ、ザクロ、ハタニキョウ、ボタンキョウ、ナツメなど。

其次には、モモ、ナシ、ブドウ、スモ、等、そして是等の果實は、ジャムにしたり、カコヒとして一年中貯藏出来ます。

是等花壇、蔬菜園、果樹園の栽培には、材料の選擇と管理とに注意することが肝要で。

1、子供の健康を増すもので餘り骨が折れて疲勞し過ぎぬもの。

2、風土、氣候、地質、其地方の状況等に適すること。

3、費用と手數の多くからぬこと。

4、原料肥料等の高價でないもの。

5、子供の年齢に従ひ、規模の大き過ぎぬこと。

6、栽培管理の面倒でも困難でも六ヶ敷くないものであること。

7、其家族や子供の人数に適したもので、身分資産等に相應じたもの。

8、子供が倦きないやうに絶えず變化のあるもの。

9、子供等の嗜好と趣味を容れてつくること。

10、美的情操を養ふに充分なること。

實際子供の健康と教養のためには、母親の羽織一枚帶一筋の費用と手間で、幾分なりと設備を整へてやりたいと存じます。子供の要求する庭園はそれは眞に子供の樂園(パラダイス)であります。(完)

#### ○通學兒童と交通機關

市内並に近接の尋常小學校兒童並に幼稚園の子供で、電車で通學する者が約三千人ある。近頃交通機關の不備から押合ふ乗客混雜の中に、是等兒童の苦痛甚しく、時折危險な事故さへ起るので、東京府社會課では、近く危險防止の宣傳を試みる事となつた。當局は語る「社會課の中にある三十一名の兒童保護員が、停留所や省線驛に出現して昇降の世話をしやうかとも思つたが只今の處、夫れ程でも無いと思ひ、差當りボスターを掲げ或は講演に依つて世間の人々に宣傳しようと思つて居る。同時に警察と相談して、車掌運轉手の注意を煩はし、又自動車の方にも注意を促したいと思ふ過日來尋常小學校並に幼稚園に兒童の通學状況を照會して見ると、府下の右電車(市内電車と省線電車)で通學する者が約三千あつて、一日の乗降延人員が八千に達してゐる。尙ほ調査に依ると、須田町や神保町の如き普通乗降客の混雜する所が、兒童の方も乗降が多い様である。運轉手が車掌にのみ任さず一般の注意を促したいのである」と尙ほ府の社會課では、新に本月から文學士矢吹慶輝氏を高級嚮託に採用して、大に社會の教化運動に努力する方針をとつて居る。